

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立鶉小学校		
実 施 期 間	平成26年11月15日(土)		
実 施 概 要	家族参観 学年ごとに生活科や総合的な学習で学んできたことを発表。 一学年下の児童がその発表を聞く。 前半と後半で発表する側と発表を聞く(体験する)側に分かれる。 保護者や地域の方は、児童の活動に参加したり参観したりする。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約700人	計 約720人
	地域関係者	約20人	
実 施 状 況	<p>1年生「コマリンピック」生活科の中で昔の遊びに触れ、この日に向けて取り組んできたコマの技を披露。保護者の方も技自慢で参加。児童と保護者が昔の遊びを通して、1時間を共に過ごした。</p> <p>2年生は、手作りのおもちゃを作り、1年生に楽しく遊んでもらうようにルールの説明をしたり、実際にお手本を見せたりした。</p> <p>3年生は、地域の施設について見学して学んだことを2年生に披露。鶉田神社での礼拝の仕方など地域の方に学んだことを伝える活動をした。</p> <p>4年生は、高齢者の方が普段の生活で困ることを、車いす体験や点字、アイマスクなどの体験を通して3年生に分かりやすく説明した。</p> <p>5年生は、身近な環境問題で調べたことを4年生に分かりやすく説明。自分たちにできることを提案した。</p> <p>6年生は地域の職場体験で学んだことを、写真とともにプレゼンで伝えた。将来に向けて何が大切か、地域の方から学んできたことを自分たちの言葉で伝えることができた。</p>		
成 果 及 び 課 題	<p>地域や学校で学んだことを誰かに伝えるという活動は、普段の中ではなかなかチャンスがない。違う学年の児童に対してのみならず、保護者や地域の方にも見せる・伝える取り組みであるために、児童はこの日までに一生懸命に取り組んできた。そして、当日はその成果を発揮することができた。調べたことを棒読みしたり、用意したせりふをそのまま言ったりするのではなく、相手により伝わるように心を込めて話すことができていた。</p> <p>どの学年も自分たちの活動に自信を持って発表できていた。保護者の方には、普段の授業参観では見られない面(下級生に関わる姿)が見られて好評である。また、地域の方も、職場体験や施設見学でお世話になっているため、その体験がどのように生かされているかがわかってよい取り組みであるという評価を得ている。</p>		